

# 第3回DIAデジタル製品情報フォーラム

—患者の視点で考える製品情報提供—

2022年12月5日(月) 13:00~17:40  
日本橋ライフサイエンスビルディング



プログラム委員長

ファイザーR&D合同会社 松井 理恵

プログラム委員

日本イーライリリー株式会社 前田 玲

シンバイオ製薬株式会社 大根 有司

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 岡本 麻依

プログラムアドバイザー

明治薬科大学 石川 洋一



**DIA**

Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku  
Tokyo 103-0023 Japan  
+81.3.6214.0574  
Japan@DIAGlobal.org

**Drug Information Association**

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

**DIAGlobal.org**



## プログラム概要

昨今、標準型電子カルテの導入等、医療情報の標準化・電子化の議論が活発化しています。また、患者・一般の方に処方・調剤された薬剤に関する情報は、電子処方箋の仕組みを通じて来年1月より取得できるようになります。従来の添付文書は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）が改正され2021年8月1日より、医療用医薬品の添付文書は原則として紙媒体での同梱は廃止となり、経過措置期間後には全ての製品の「注意事項等情報」が電子化された添付文書として提供されることとなります。これ以外にも、医療情報データベースを用いた安全対策等についても、積極的に活用する方針が示され、医薬品情報に関するデジタル化の流れが活発になってきています。

このような情報の電子化の流れを受けて、製薬企業においても、様々な電子化の検討が行われていますが、電子化することのメリットを十分に活かすことができていないと考えられます。

製薬企業から発信されるデジタル化された医薬品情報に関しては、受け手である医療現場において医療従事者、患者、一般の方によりどのように利活用されているのか、あるいはどのように利活用できるのか、ということ考えた上で、電子化することが重要となります。

このため、DIAでは、

- 医療従事者、患者、一般の方に対して、今後の医薬品情報の電子化を進める様々なアイデアを考える。
- 添付文書の電子化に関する医薬品医療機器等法改正に対する製薬企業における対応のベストプラクティスを議論する。
- 添付文書の電子化が法制化されたことを受け、患者向医薬品ガイド、くすりのしおり等の患者に対しての医薬品情報において電子的な提供のあり方を考える。
- 今後の行政の電子化情報を将来的に拡張する際のルール化の参考にしてもらいたい。

ということを目的として、医薬品情報の電子化に関する医療現場の状況及び要望等について共有する場として、また、製薬企業が発信するデジタル化された医薬品情報について、あるべき姿を討議する場として、本フォーラムの実施を計画いたしました。

第3回としては、患者への医薬品情報の電子的な提供のあり方、特にヘルスリテラシーを考慮しながら、議論したいと考えております。そして法律により電子化された添付文書を利活用するために、医薬品医療機器等法改正後の製薬企業での対応、日本においてデジタル化された医薬品情報をどのように展開していきたいのか、医療情報が標準化されていく中で、電子化された医薬品情報の拡張性、更に医療現場におけるデジタル化された情報の管理について、各専門家の先生方から講義形式で知識を得たいと考えております。パネルディスカッションの形式にて、産官学のパネリストによる電子化の現状及び将来についての討議を通じた意見交換を実施します。

なお、本フォーラムではデジタル化する際に検討すべき要素としては添付文書のみに限ったものではなく、その他の資料にも幅広く活用できるものと考えておりますので、医薬品情報に関連する様々な業務に従事する多くの方々のご参加をお待ちしています。

### 参加対象者：

- 患者向医薬品ガイド及び添付文書担当者
- IT業務担当者
- ファーマコビジランス担当者
- 医療現場における医療情報担当者
- メディカルアフェアーズ担当者
- 電子カルテ、電子レセプトシステム開発担当者
- マーケティング資料作成担当者
- 製薬、医療におけるシステム開発担当者
- メディカルインフォメーション担当者
- その他

総合司会：シンバイオ製薬株式会社 大根 有司

13:00-13:10

### 開会の挨拶

DIA Japan 長谷川 畔

ファイザーR&D合同会社 松井 理恵

13:10-13:40

### 電子処方箋と患者への情報提供の将来

現在検討されている電子処方箋やマイナポータル、電子版おくすり手帳を通じた患者への情報提供などについてご講演いただきます。

厚生労働省 太田 美紀

13:40-14:10

### くすりのしおりミルシルサイトと患者への情報提供のデジタル化に重要なこと

くすりの適正使用協議会が公開しているミルシルサイトについてご講演いただき、患者への情報提供のデジタル化において留意すべきことをお話いただきます。

くすりの適正使用協議会 俵木 登美子

14:10-14:40

### 患者向情報提供の電子化に向けた検討とヘルスリタラシーの考え方

AMED研究班からの患者向情報提供の電子化に向けた提言についてご講演いただき、その背景としてのヘルスリタラシーの重要性やその考え方についてもお話いただきます。

熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系) 山本 美智子

14:40-15:10

### 調剤薬局のDX(デジタルトランスフォーメーション)の挑戦

患者の目線で、患者が使いやすい医薬品や疾患の情報提供のために取り組んでいる、調剤薬局におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)について、ご講演いただきます。

株式会社カケハシ 中尾 豊

15:10-15:30

～～ 休憩 ～～

15:30-16:00

### 患者目線で考える情報提供～薬剤師の立場から～

患者に直接、製品情報を提供する薬剤師の立場から、患者への製品及び疾患の情報提供の現状とその課題、そして患者目線で考える情報提供について、将来、製薬企業、規制当局に期待することについてご講演いただきます。

アイン薬局 伊藤 将

16:00-16:30

### 患者の目線から考える医薬品情報提供のあり方

患者が直面する医薬品情報に関する問題点を共有頂き、患者が望む医薬品情報提供のあり方、特にインターネットでの提供に関してご講演いただきます。

NPO法人がんノート 岸田 徹

16:30-17:30

### パネルディスカッション

ファシリテーター：明治薬科大学 石川 洋一

ファイザーR&D合同会社 松井 理恵

パネリスト：厚生労働省 太田 美紀

くすりの適正使用協議会 俵木 登美子

熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)

山本 美智子

株式会社カケハシ 中尾 豊

アイン薬局 伊藤 将

NPO法人がんノート 岸田 徹

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

大澤 智子

アキュリスファーマ株式会社 西馬 信一

17:30-17:40

### 閉会の挨拶

ファイザーR&D合同会社 松井 理恵

DIAのプログラムにて発表される内容は発表者本人の見解であり、所属する組織あるいはDIAのものとは限りません。

プログラム及び講演者は予告なく変更される場合があります。

書面による事前の合意なく、DIAのプログラムの情報を録音もしくは撮影することは、いかなる形態であっても禁止されています。

# 会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11  
日本橋ライフサイエンスビルディング6F Tel: 03-6214-0574

## 第3回DIAデジタル製品情報フォーラム

[カンファレンスID #22320]

### 2022年12月5日(月) | 日本橋ライフサイエンスビルディング 201会議室

#### ◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAglobal.orgにてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

#### ◆ 参加費用 (該当する口にチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

①年会費: 現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

\*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみに適用されます。会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひご登録ください。

\*\*アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 27,346 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥ 49,223 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 20,205 (税込)
2-Year Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:2年間)	<input type="checkbox"/>	¥ 36,369 (税込)

②参加費: 所属カテゴリーと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

会員	一般	早期割引:2022年11月21日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 18,000 (税抜)	¥ 19,800 (税込)
		2022年11月22日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 19,200 (税抜)	¥ 21,120 (税込)
政府関係 非営利団体 大学関係	一般	早期割引:2022年11月21日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 8,400 (税抜)	¥ 9,240 (税込)
		2022年11月22日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 9,600 (税抜)	¥ 10,560 (税込)
医療従事者	一般		<input type="checkbox"/>	¥ 3,600 (税抜)	¥ 3,960 (税込)
非会員	一般		<input type="checkbox"/>	¥ 26,400 (税抜)	¥ 29,040 (税込)
	政府関係/非営利団体		<input type="checkbox"/>	¥ 15,600 (税抜)	¥ 17,160 (税込)
	大学関係		<input type="checkbox"/>	¥ 14,400 (税抜)	¥ 15,840 (税込)
	医療従事者		<input type="checkbox"/>	¥ 7,560 (税抜)	¥ 8,316 (税込)

③合計金額 (①+②):

合計 \_\_\_\_\_ 円

\*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

DIA Japan 使用欄	
Date	
No.	
受領書 送付	
Invoice	
入金	

#### ◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

[支払方法] 銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) \_\_\_\_\_ カード番号 \_\_\_\_\_

カードご名義 \_\_\_\_\_ ご署名 \_\_\_\_\_

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担をお願いいたします。

#### アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓)	<input type="checkbox"/> Dr. <input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Ms.	First name (名)	Company
Job Title	Department		
Address	City	State	Zip/Postal Country
email (必須)	Phone Number (必須)		

\* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、**会期28日前にあたる2022年11月7日まで**は手数料として一般会員・非会員とも10,000円、政府/大学関係者については会員・非会員とも5,000円、医療従事者は、3,000円を申し受けれます。**それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けれますのでご注意ください。**同一会社からの参加変更は可能ですが、その際は**お早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。**(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。

\* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。必要に応じて、スタッフが本人確認をさせていただく場合がございます。

\* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む会場内の映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを許諾するものとします。

【DIAが取り扱う個人情報について】 お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。また当日は、ご参加いただく皆様の会社名または組織名とご氏名を記載したリストを参加者・講師・関係者(プログラム委員)に限り配布いたします。本申込書の提出をもって以上の個人情報のお取り扱いご同意いただいたものと解釈いたしますが、ご同意いただけない場合はDIA Japanまでご連絡ください。